



田尻さくら通信



宮城県田尻さくら高等学校 〒989-4308 大崎市田尻沼部字中新堀 137 <https://tajiri-hs.myswan.ed.jp>

卒業生のお話を聞く会

1月21日(木)の「卒業生のお話を聞く会」では、進学者2名・就職者3名の卒業生を講師として迎え実施しました。

例年は7名前後の卒業生を招聘しますが、失敗談や働き甲斐など盛り沢山の内容で予定時間を上回る熱意ある話を聞かせてくれました。特に、東北福祉大に進学した先輩の話は理解しやすく生徒はもちろん教職員もうなずきながら聞くほどでした。例年、この会で話を聞き先輩と同じ会社(学校)に入りたいと熱望する在校生が毎年います。「先輩に出来るなら自分にも」という意気込みで目標を持ち前向きに取り組んでください。



進路決定者の話を聞く会



1月14日(木)に3多年次生を講師に迎え、「進路決定者の話を聞く会」が行われました。

「コロナの影響で就職できるか心配だった」「自分自身のことをよく知ることが大切」「面接練習をたくさん先生の行ったことで自分の引き出しが増えた」など、進路活動を通して学んだことや悩んだことなどを教えていただきました。

2年次からは「やっておくべきことをたくさん知れたので、自分ができることを実行していきたいと思った」、「とても勉強になった。仕事選びもそれぞれ個性があり、自分の仕事選びの幅が広がった」「〇〇先輩のポジティブシンキングが良かった」などの感想が聞かれました。また、活発に質疑応答も行われ、とても充実した会となりました。



私達、これから社会人として頑張ります!



2月のさくらギャラリー 書き初め作品展

1月のさくらギャラリーでは、恒例の書き初め書道展を行いました。

本校の書道受講生徒の作品の他、沼部小学校の3年生、5年生、6年生の作品105点、大貫小学校の2点、合計123点の作品を展示しました。「うし」や「雑煮」「お年玉」など新年にふさわしい題材が元気よく書かれており、さくら高校は今年もよい年明けを迎えることができました。

たくさんのご応募に心から感謝申し上げます。



さくら文化講演会

高山広 ひとり芝居

1月28日(木)、高山広さんによる「ひとり芝居」が行われました。プロの技に堪能し心が揺さぶられてしまいました。

《感想より》

・圧巻される演技力と、人格を10個位持っているのを疑うほどの役のレパートリーで本当にすごと思いました。人生において大事なことに気づかされ、この1時間強の中でたくさんことを学びました。「笑う門には福来たる」とはこういう意味でもあるのかなと思いました。微妙な感情の起伏、声の抑揚、強弱一つでこんなにも表情を、人格を作れることを知りました。今日のことを胸に止めて、毎日を幸せに生きていきたいと思える時間でした。

・言葉一つ一つがとても心に響きました。声が心地よく、笑顔が素敵でした。「ひとり芝居」というものを今まで見たことがなかったもので、高山広さんのお芝居を観てとても感動しました。ひとり2役をやるというのはとても大変なことだと思います。それなのに、声の分け方や表情の変化などを確実に表現していて、今はこの役の人が話しているのだとわかりやすかったです。今日は、この高校に来てくださって嬉しかったです。私個人からも感謝を伝えたいです。



みやぎ高校生フォーラム

毎年、宮城県庁にて行われている「みやぎ高校生フォーラム」ですが、今年度はコロナウイルス感染予防の観点から、オンラインでの開催となりました。例年ポスターセッションの形で実施していましたが、今年度は生徒たちが「私たちの志と地域貢献」についてポスターにまとめ、またその取り組みについて発表した動画が期間限定で2月に特設サイトに掲載されました。

本校では、自治会とJRC愛好会が中心となりポスターと動画を作成しました。現在生徒たちは積極的に地域の清掃活動を行っており、そのことについて詳しく紹介したポスターと動画に仕上がっています。生徒たちはアイデアを出し合い、見る人が楽しくなるような動画を意識して、小道具などにも力を入れて作り上げました。完成した動画からは、田尻さくら高校のアットホームで楽しい雰囲気が伝わるとおもいます。



編集後記：体育館の改造工事及びプール撤去工事等が順調に進み、まもなく終了する予定です。

TEL 0229-39-1051

FAX 0229-39-1050